

## 金箔の美しさは∞

世界一美しい日本の純金箔をもっと世界へ！  
技術のあるものだけが実現できる美の世界がある。

五明金箔工芸は、純金箔で夢を叶えます

古来より日本で培われてきた金箔の技術を最大限に生かし、純金の美しさ、美の世界を広く伝えていくためにテーブルウェアや iPhone ケースといった身近なアイテムから工芸品としてのバイオリン、日本建築との融合である金の茶室まで手掛けております。金のもつ美しさと力をもっと身近に。



### ■世界に発信できる日本技術の融合

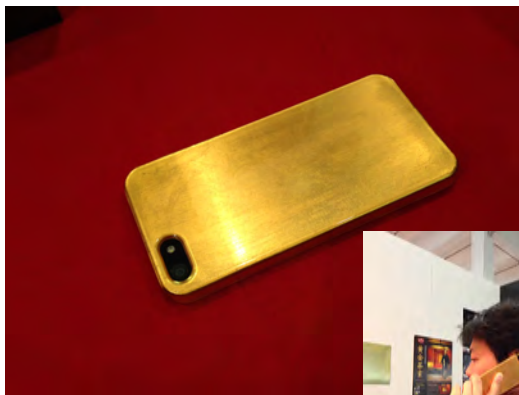
日本が誇る木工芸の一つ「漆器」。この中でも、木目のしっかりしたテーブルウェアを生み出している産地のものに金をあしらうことにより、より美しい工芸品としています。

今回の展示品は、漆器の美しい木目を効果的に引き立たせる技術で金箔をあしらい、日常生活の中に華やかさをもたらしています。日頃から使用してもよし、お祝い事などに使用してもよし、世界に向けても発信できる技術の結晶です。



### ■工芸品としての楽器

バイオリンというポピュラーな楽器に金箔をあしらうことにより、鑑賞して楽しむことも出来る工芸品になりました。金箔加工することによる、奥深い音のひろがりも実現しています。



### ■金運を呼び込む iPhone ケース

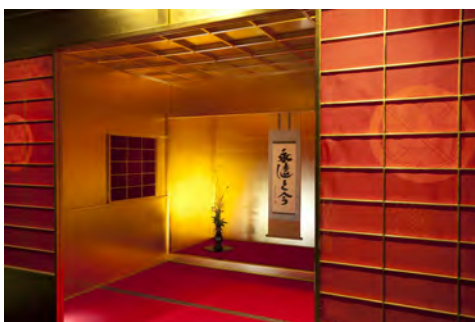
史上初！純金箔の iPhone ケース

古来より純金は最高級の装飾品であり金運の象徴でした。この度、高度な金箔貼り技術により iPhone ケースへの加工に初めて成功しました。純金を持つ魅力的な輝きはメッキでもインクでも

表現できないものであり、日本が誇る工芸技術の結晶ともいえる作品です。

iPhone の為のケースでは無く、この純金箔ケースの為の iPhone ともいえる仕上がりになっております。

現代はいろいろな情報が入ってくる携帯電話こそ一番運気パワーが必要です。この純金箔ケースで日々の運気アップをお約束します



### ■運と金（カネ）を引き寄せる部屋 “黄金の茶室”

金の茶室は西暦 1600 年代に花咲いた豪華絢爛な文化を背景に、時の権力者、豊臣秀吉が作らせたものがあります。

これは当時の茶室を現在に再現したのですが、日本の最高レベルの工芸技術を集めて作られています。数寄屋普請という建築技法、金箔を貼る技術、漆塗り、畳、など。これらの技術は門外不出の日本の職人たちが数百年積み上げてきたものであり、金箔を貼る技術の一つ取ってみても、生地の木材の加工、漆の塗り方、金箔の貼り方、乾燥方法など数多くの貴重な技術が必要となります。

科学技術が進んだ現代でもこの黄金の印刷は再現できません。黄金が本来持つこの魅惑的な輝きは人の心を落ち着かせ、程よい緊迫感を抱かせます。体全体に金の持つ力が響

いてきます。金の茶室は単に金を壁に張り巡らせたただの箱ではなく、そこには金の持つ色彩、畳、障子の朱色とのコントラスト。精密に生産された空間としての緊張感、高度なアーティストの感性が盛り込まれています。金の茶室は現代においても最高の芸術品なのです。